

10/533078

Rec'd PCT/PTO 28 APR 2005

(12)特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局(43) 国際公開日
2004年5月13日 (13.05.2004)

PCT

(10) 国際公開番号
WO 2004/039973 A1

(51) 国際特許分類: C12N 15/09, A01K 67/027, C12N 5/10

(JP). 内田 浩二 (UCHIDA,Koiji) [JP/JP]; 〒174-8505 東京都板橋区小豆沢3丁目6番10号 オリエンタル酵母工業株式会社内 Tokyo (JP). 林 直木 (HAYASHI,Naoki) [JP/JP]; 〒174-8505 東京都板橋区小豆沢3丁目6番10号 オリエンタル酵母工業株式会社内 Tokyo (JP).

(21) 国際出願番号: PCT/JP2003/013855

(22) 国際出願日: 2003年10月29日 (29.10.2003)

(25) 国際出願の言語: 日本語

(74) 代理人: 平木 祐輔, 外 (HIRAKI,Yusuke et al.) [JP/JP]; 〒105-0001 東京都港区虎ノ門一丁目17番1号 虎ノ門5森ビル3階 Tokyo (JP).

(26) 国際公開の言語: 日本語

(81) 指定国(国内): JP, US.

(30) 優先権データ: 特願 2002-314764

2002年10月29日 (29.10.2002) JP

(84) 指定国(広域): ヨーロッパ特許 (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IT, LU, MC, NL, PT, RO, SE, SI, SK, TR).

(71) 出願人(米国を除く全ての指定国について): オリエンタル酵母工業株式会社 (ORIENTAL YEAST CO., LTD.) [JP/JP]; 〒174-8505 東京都板橋区小豆沢3丁目6番10号 Tokyo (JP). 独立行政法人理化学研究所 (RIKEN) [JP/JP]; 〒351-0198 埼玉県和光市広沢2番1号 Saitama (JP).

規則4.17に規定する申立て:

— すべての指定国のために不利にならない開示又は新規性喪失の例外に関する申立て (規則4.17(v))

(72) 発明者: および
(75) 発明者/出願人(米国についてのみ): 石井 俊輔 (ISHII,Shunsuke) [JP/JP]; 〒305-0074 茨城県つくば市高野台3丁目1番地1 独立行政法人理化学研究所筑波研究所内 Ibaraki (JP). 品川 敏恵 (SHINAGAWA,Toshie) [JP/JP]; 〒305-0074 茨城県つくば市高野台3丁目1番地1 独立行政法人理化学研究所筑波研究所内 Ibaraki

添付公開書類:

— 國際調査報告書
— 不利にならない開示又は新規性喪失の例外に関する申立て

2文字コード及び他の略語については、定期発行される各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語のガイドスノート」を参照。

WO 2004/039973 A1

(54) Title: CONSTRUCTION OF KNOCKDOWN ANIMAL BY TRANSFERRING DOUBLE-STRANDED RNA EXPRESSION VECTOR

(54) 発明の名称: 二本鎖RNA発現ベクターの導入によるノックダウン動物の作製

(57) Abstract: A target gene-knockdown animal and a disease model animal in which mRNA of an endogenous target gene is disrupted by forming double-stranded RNA of the target gene; a method of constructing such an animal; a double-stranded RNA expression vector to be used in the construction method; and animal cells having this vector transferred thereto.

(57) 要約: 本発明は、目的遺伝子の二本鎖RNAの形成により内在性の目的遺伝子のmRNAが破壊されている、目的遺伝子ノックダウン動物及び疾患モデル動物、並びに該動物の作出方法に関する。また本発明は、該作出方法において用いる二本鎖RNA発現ベクター、及び該ベクターを導入した動物細胞に関する。